

全 建 労 発 第 7 号
令和 2 年 4 月 6 日

各都道府県建設業協会会長 殿

一般社団法人 全国建設業協会
会 長 近 藤 晴 貞
〔 公 印 省 略 〕

令和 2 年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本会の活動に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省では、熱中症の予防について、毎年、重点事項を示し、その予防対策に取り組んでいるところですが、昨年1年間の職場における熱中症の発生状況は、死亡を含む休業4日以上之死傷者数790人、うち死亡者数は26人となっています。

また、屋外作業において、WBGT 値（暑さ指数）を実測せず、WBGT 基準値に応じた措置が講じられていなかった事例、被災者の救急搬送が遅れた事例、事業場における健康管理が適切に実施されていなかった事例が含まれており、死亡者数は建設業が最も多い結果となりました。

こうした状況を踏まえ、別添のとおり厚生労働省労働基準局安全衛生部長より、昨年に引き続き、熱中症予防対策の徹底を図ることとして、令和2年「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を実施する旨の周知依頼がありました。

つきましては、貴協会会員の皆様の各事業場において確実な取組が行われますよう周知方よろしくお願い申し上げます。

以上

担当：労働部 又木